

4 教育研究組織

2005年度以降に設定した目標

2009年、現在の総合政策学科に設けられたエコロジー政策コース、都市政策コース、国際発展政策コースの中から2コースを学科として独立させ、新たに都市政策学科および国際政策学科を開設すべく、文部科学省への認可申請に向けて準備を進めている。これによって、総合政策学部は、総合政策学科、都市政策学科、国際政策学科、メディア情報学科からなる4学科体制となる予定である。

進捗状況報告

2009年、都市政策学科および国際政策学科の開設へ向けて、現在、カリキュラム、人事、設備などの面で準備を進めている。広報活動については、2006年、新たに学部のパンフレットを作成した。また2007年には、さらに改訂を加えて受験生に学部の教育内容をわかりやすく伝える学部独自のパンフレットを作成し、それを大学の広報誌「空の翼」と合わせて受験生に配布できるようにした。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

「ユニバーサルデザイン教育研究センター」では、以下の研究開発を行っている。(1)障がいを持つ学生に対する大学での学習支援体制の研究。①要約筆記講座の開講とその実施内容に関する研究。②手話入門講座の開講とその実施内容に関する研究。③学生ボランティアによる諸作業についてのコーディネート・システムの検討。(2)音声認識ソフトやその他情報機器・ソフトによる革新的な学習支援スキルの開発。(3)教材のアーカイブ化。

学内第三者評価

2003年に設定された目標である特定プロジェクト研究センターとして「ユニバーサルデザイン教育研究センター」が発足し、多くの成果を挙げていることを承知しているが、その記述がなされることが望まれる。また、2009年度に予定されている2学科増設による、既存2学科（総合政策学科、メディア情報学科）の位置づけの変化や新設学科との関係性などについても、来年度の自己評価で詳述されることを期待する。